

6月28日に開催されました第136回通常議員総会におきまして、
下記議案が承認されましたので、ご案内申し上げます。

【議案】

議案第1号 令和3年度事業報告の件

議案第2号 令和3年度収支決算報告の件

その他

【報告事項】

1. 仲間増強委員会主催「よこすか産業フェス」開催について

※「YOKOSUKAビジョン2030」

(横須賀市基本構想・基本計画) について
横須賀市経営企画部

議案第1号

令和3年度事業報告の件

議案第2号

令和3年度収支決算報告の件

令和3年度 総括的 概要

令和3年度は、前年から引き続き新型コロナウイルスの感染拡大により、自粛生活や外出制限が長引き、全世界的に社会経済のエネルギーが停滞する状況が続きました。我が国でも年明けからオミクロン株が猛威を振るい、感染者数が過去最多となるなど、先行きに絶望感を抱きながらの経済活動を強いられました。さらに、追い打ちをかけるように原油や資源の高騰など地域経済への影響が出始め、2月には平和を享受してきた我々には想像もできないロシアによるウクライナ侵攻が勃発し、改めて安全保障に対する危機感が身近なものとして、考えさせられる事態にもなりました。

こうした状況においても、地域経済を支える中小企業・小規模企業は、政府の緊急支援策やゼロゼロ融資などもあり、耐え忍びながらもなんとか経営を維持している状況が続いた年でした。

本市においても、秋から年末には自粛規制が緩和され、プレミアム商品券やGO TO イートなど、消費喚起策が功を奏し、活気が戻りつつあった矢先に、年明け早々からオミクロン株の感染急拡大に見舞われ、まん延防止等重点措置が発令される状況となりました。度重なる試練に、消費者マインドは冷え込み、経済を疲弊させる悪循環を繰り返す結果となりました。

こうした状況の中、当所では、国や県による各種支援金の事前確認などの受け皿となり全職員で対応しました。ぎりぎりの経営を強いられている事業者にとりましては、命綱ともいえる支援金の相談に多くの方々が来所され、その折に当所のサービス事業を広くPRさせていただきました。お陰様で、初めて来所される方々に、その価値を知っていただいたことにより、新たな会員加入が増加し、7年ぶりに前年度の会員数を上回る入会実績となりました。今後も、地域の企業に広く活用いただき、本市経済を支える仲間として、当所を認知していただけるよう尽力してまいります。

一方で、自粛期間が長期化し、三密状態の回避などにより、事業展開も慎重にならざるを得ない状況が続きましたが、オンラインを活用したデジタルセミナーや相談会を開催し、また、多くのコンテンツを配信するWEB経営セミナーシステムを提供するなど、今後のデジタル化を進める意味でも、新たな手法によるサービスを展開いたしました。

さらには、思い切った経営戦略を立てにくい企業のために、国・県・市の補助金メニューを最大限活用して、コロナ禍でも顧客獲得・販路開拓・デジタル活用など、進化を求める事業者に伴走しながら、計画策定から申請まで徹底的にサポートいたしました。

年度末には、燃料費や資材の高騰、ロシアのウクライナ侵攻による影響など、先行き不安感が募る中、ウィズ・コロナを見据えて、政策的取り組みを展開するために“デジタル化”、“まちづくり”、“広域観光”、“組織基盤”の4つのテーマを設けて研究する《横須賀経済政策委員会》を立ち上げ、役員・議員・職員が一丸となって、本市経済界の次のフェーズに向けたビジョン作りを始めました。

このように、本年度は活動制限を受ける中、地域企業の皆様が挫けることなく経営を継続できるようマンパワーを駆使して、乗り切った一年でした。

令和3年度 一般会計収支決算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

【収入の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比較増減(▲)
款				
1.	会 費	71,330,400	69,903,000	1,427,400
2.	負 担 金	3,876,000	3,921,000	▲ 45,000
3.	交 付 金	127,303,320	124,974,500	2,328,820
4.	事 業 収 入	150,673,055	154,132,000	▲ 3,458,945
5.	受 託 収 入	9,955,000	9,955,000	0
6.	雑 収 入	2,275,633	2,240,000	35,633
7.	繰 越 金	49,320,653	50,000,000	▲ 679,347
合 計		414,734,061	415,125,500	▲ 391,439

【支出の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比較増減(▲)
款	項			
1.	事 業 費	192,875,015	232,484,000	▲ 39,608,985
	1. 産 業 振 興 費	80,378,509	105,154,000	▲ 24,775,491
	2. 経 営 支 援 事 業 費	74,931,135	85,432,000	▲ 10,500,865
	3. 小規模企業専門指導費	2,903,142	3,062,000	▲ 158,858
	4. 経営資源強化支援事業費	9,076,844	11,216,000	▲ 2,139,156
	5. 法定台帳関係費	1,140,776	1,500,000	▲ 359,224
	6. 会員福祉事業関係費	1,421,803	1,924,000	▲ 502,197
	7. 労働保険事務組合関係費	5,947,929	6,180,000	▲ 232,071
	8. 受託補助事業費	17,074,877	18,016,000	▲ 941,123

【支出の部】

(単位：円)

科 目		決 算 額	予 算 額	比較増減(▲)
款	項			
2.	管 理 費	91,121,772	91,912,000	▲ 790,228
	1. 給 与 費	45,349,995	46,049,000	▲ 699,005
	2. 福 利 厚 生 費	8,111,668	9,121,000	▲ 1,009,332
	3. 旅 費	61,492	600,000	▲ 538,508
	4. 事 務 費	15,187,651	16,443,000	▲ 1,255,349
	5. 会 議 費	565,840	945,000	▲ 379,160
	6. 交 際 費	758,726	1,410,000	▲ 651,274
	7. 公 課 分 担 金	21,086,400	17,344,000	3,742,400
3.	会 館 費	15,904,298	18,064,000	▲ 2,159,702
	1. 維 持 費	14,805,479	15,567,000	▲ 761,521
	2. 営 繕 費	695,049	1,970,000	▲ 1,274,951
	3. 保 険 料	403,770	527,000	▲ 123,230
4.	繰 入 金	84,000,000	28,000,000	56,000,000
	1. 退 職 給 与 引 当 金 特 別 会 計 繰 入 金	18,000,000	18,000,000	0
	2. 建 物 関 係 特 別 会 計 繰 入 金	60,000,000	10,000,000	50,000,000
	3. 別 途 積 立 金 会 計 繰 入 金	6,000,000	0	6,000,000
5.	予 備 費	0	44,665,500	▲ 44,665,500
支 出 合 計		383,901,085	415,125,500	▲ 31,224,415
収 支 剰 余 金		30,832,976		
合 計		414,734,061		

令和3年度 労働保険料等徴収・納付状況報告書

(単位:円)

	徴収額 (事業主から)	納付額 (政府への)	備 考
第1期 労働保険料 (前年度確定不足含む)	38,948,467	38,948,467	
第2期 労働保険料	39,237,666	39,237,666	
第3期 労働保険料	38,329,849	38,329,849	
過年度保険料 (滞納分等)	390,326	390,326	
追 徴 金	0	0	
延 滞 金	149,600	149,600	
合 計	117,055,908	117,055,908	

還付金	政府よりの還付金	事業主への返還金	
	66,017	2,027,197	

利 息		0	
翌年度預り保険料		0	

事務組合保管額	28,772	未還付金
滞納保険料額	1,545,093	
	(282,388)	内、事故事業場滞納分

【一般拠出金】

	徴収額 (事業主から)	納付額 (政府への)	備 考
一般拠出金	130,983	130,983	

滞納拠出金	407	
	(228)	内、事故事業場滞納分

令和3年度 特別会計収支決算書

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

【特定退職金共済制度特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	372,060,773	355,310,000	16,750,773		372,060,773	355,310,000	16,750,773
(内訳)				(内訳)			
共済事業 掛金収入	192,642,440	182,300,000	10,342,440	事業費	144,831	307,000	▲ 162,169
企業年金契約 給付金受入	176,667,421	170,000,000	6,667,421	共済事業 給付金	176,667,421	170,000,000	6,667,421
雑収入	3,520	10,000	▲ 6,480	管理費	7,814,594	7,284,000	530,594
繰越金	2,747,392	3,000,000	▲ 252,608	支払保険料	184,886,400	175,000,000	9,886,400
				予備費	0	2,719,000	▲ 2,719,000
				収支剰余金	2,547,527	0	2,547,527

【退職給与引当金特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	101,346,653	92,466,000	8,880,653		101,346,653	92,466,000	8,880,653
(内訳)				(内訳)			
繰入金	18,000,000	18,000,000	0	退職給与金	14,431,355	618,000	13,813,355
退職共済 掛金受入	8,881,422	0	8,881,422	退職共済掛金	4,808,280	5,000,000	▲ 191,720
雑収入	400	2,000	▲ 1,600	事務費	11,330	0	11,330
繰越金	74,464,831	74,464,000	831	予備費	0	86,848,000	▲ 86,848,000
				本年度末 資金残高	82,095,688	0	82,095,688

※全国商工会議所共済会在職者掛金累計額：70,903,540円

【建物関係特別会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	379,362,794	294,350,000	85,012,794		379,362,794	294,350,000	85,012,794
(内訳)				(内訳)			
繰入金	60,000,000	10,000,000	50,000,000	工事費	4,281,200	3,000,000	1,281,200
雑収入	280,485	270,000	10,485	事務費	2,640	0	2,640
繰越金	319,082,309	284,080,000	35,002,309	予備費	0	291,350,000	▲ 291,350,000
				本年度末 資金残高	375,078,954	0	375,078,954

【別途積立金会計】

(単位:円)

収入の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)	支出の部 合 計	決算額	予算額	比較増減(▲)
	138,000,000	117,000,000	21,000,000		138,000,000	117,000,000	21,000,000
(内訳)				(内訳)			
繰入金	6,000,000	0	6,000,000	予備費	0	117,000,000	▲ 117,000,000
繰越金	132,000,000	117,000,000	15,000,000	本年度末 資金残高	138,000,000	0	138,000,000

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	39,550,968	流動負債	30,311,173
現金及び預金	29,912,452	未払金	25,699,092
未収金	9,592,316	預り金	2,586,940
前払金	46,200	前受金	2,025,141
固定資産	1,908,386,350	固定負債	82,095,688
(有形固定資産)	1,286,810,000	退職給与引当金	82,095,688
土地	1,014,000,000		
建物及び付帯設備	270,194,707	負債計	112,406,861
車両運搬具	255,743		
什器備品	2,359,550	[正味財産の部]	
(その他の固定資産)	621,576,350	剰余金	1,835,530,457
出資金	2,261,000	固定財産	1,289,071,000
特退共特別会計預金	24,140,708	一般会計収支剰余金	30,832,976
退職給与引当預金等	82,095,688	特退共特別会計剰余金	2,547,527
建物関係特別会計預金	375,078,954	建物関係特別会計繰越金	375,078,954
別途積立金会計預金	138,000,000	別途積立金会計繰越金	138,000,000
		正味財産計	1,835,530,457
合計	1,947,937,318	合計	1,947,937,318

固定資産明細表

(単位：円)

勘定科目	期首残高 (A)	当期増加額 (B)	当期減少額 (C)	当期減価 償却額(D)	期末残高 (A+B-C-D)	備考
1. 固定資産	1,371,439,127	30,249,302	19,250,966	11,270,775	1,371,166,688	
土地	1,014,000,000	0	0	0	1,014,000,000	
建物及び付帯設備	277,813,532	2,750,000	1	10,368,824	270,194,707	
車両運搬具	220,073	511,480	0	475,810	255,743	
什器備品	2,679,691	106,000	0	426,141	2,359,550	
出資金	2,261,000	0	0	0	2,261,000	
退職給与引当預金等	74,464,831	26,881,822	19,250,965	0	82,095,688	
2. 固定負債	74,464,831	26,881,822	19,250,965	0	82,095,688	
退職給与引当金	74,464,831	26,881,822	19,250,965	0	82,095,688	
合計(1-2)	1,296,974,296	3,367,480	1	11,270,775	1,289,071,000	

第136回通常議員総会

令和4年6月28日

令和3年度 事業報告

コロナ禍で頑張る企業を
マンパワーで全力支援!!

令和4年6月28日
横須賀商工会議所

<コロナ禍を乗り越えるために>

補助金支援関連

2年間にわたる伴走支援！事業者の想いを形に！

- ・コロナ禍における新たな旅館の在り方を模索
- ・2020年2月から、補助金を数回申請するも全て不採択
- ・あきらめず、「神奈川県ビジネスモデル転換補助金」と「神奈川県宿泊事業者補助金」にたどり着きW採択
- ・全ての客室に個室露天風呂を設置、家族風呂の改装、コロナ感染症対策を施した食堂の改装、ワーケーション客に対応した内装の改装など、想いを実現！



走水 やまに旅館



職員が講師となり補助金申請支援セミナーを開催

販路開拓を目指す小規模事業者を支援する「小規模事業者持続化補助金」について、概要・申請のポイント、事例等を、職員が相談経験を基に説明。



講師を務めた当所 太田職員

《令和3年度における支援状況》
一般型 38社 ・ コロナ特別対応型 17社

<コロナ禍を乗り切るために>

おもてなしギフト VRによるバーチャル展示会

- ・コロナ禍の「新しい展示会のカタチ」として、VR(ヴァーチャルリアリティ)を活用
- ・リアル展示会では実現できない、今後のプロモーションとして期待



ヨコスカイチバン動画事業

<ショップ動画ナビ>

ヨコスカイチバン登録店で動画を掲載している店舗を集約(91店舗)



<コロナ禍を乗り越えるために>

1,000社を超える国の支援金等の事業者サポート

コロナ禍により大きな影響を受けている中小企業等に対し、国の支援金申請に係る事前確認を実施

- ①一時支援金（R3. 4. 1-6. 11）事前確認受付 **568社**
- ②月次支援金（R3. 6. 16-10. 26）事前確認受付 **154社**
- ③事業復活支援金（R4. 1. 31-3. 31）事前確認受付 **322社**

総計 1,044社



商店街ワクチン割「エコバック」プレゼント企画

- ・ワクチン接種推進キャンペーン（横須賀市が実施）との連動企画
- ・横須賀商店街連合会と連携し、市内商店街で500円以上の買物をした方に記念品をプレゼント

【参加商店街】 18商店街

【メディア取材】 18件（新聞等5、TV13）



<コロナ禍を乗り越えるために>

リモート合同企業就職説明会

コロナ禍における即戦力人材の確保を支援(参加企業:77社)
連携機関:横須賀市、ハローワーク横須賀・横浜南

外国人労働者のためのオンライン日本語講座

- ・外国人労働者の日本語コミュニケーション能力強化をサポート
- ・(学)情報文化学園アーツカレッジヨコハマと連携

期間:R3.9.2~R4.1.27(全20回)
受講生:フランス人2人、ベネズエラ人1人、
アメリカ人1人、フィリピン人1人

開始前後の比較で話す力がアップし、日本語の会話に自信!

- 受講生の声
 - ・日本語の勉強の仕方がわかるようになりました。
 - ・朝礼や作業について話し合いが出来、仕事がやりやすくなりました。
- 事業所の声
 - ・受講生は以前より積極的に話すようになりました。



<コロナ禍を乗り越えるために>

オンラインWeb活用相談・セミナー

コロナ禍において需要が高まっているWEB活用・EC出店について、オンラインによるセミナー・個別相談会を実施

・実施回数 5回 参加者144人



【ユーザーボイス】

自社のネットショップに、まるで注文が入らず思案していたところ、「ECのことなら横須賀商工会議所に相談した方が良い」とよろず支援拠点専門家に紹介頂きました。相談ではEC活用方法について整理していただき、おもてなしギフト、ふるさと納税の出品を進めました。大きく前進することが出来ました。

オンライン経営セミナー

- ・希望するセミナーをパソコンやスマホ、タブレットでいつでも視聴可能
- ・600タイトル以上の役立つセミナー

【令和3年度実績】

・総視聴本数 2,425件 ・総利用者数 913人

【人気の高いカテゴリ】

- ・一般経営 792件
- ・研修、人材育成 998件



<経済界の組織力を強化するために>

7年ぶりに会員数が純増（17社）

正会員（市内会員）

令和4年3月31日現在

区分	前年度末	新規加入者	脱退者	組織変更	今年度末
法人・団体	3,030	77	77	14	3,044
個人	1,523	103	98	▲17	1,511
計	4,553	180	175	▲3	4,555

(昨年比+54) (昨年比+3)

▲9は特別会員への異動

特別会員（市外会員）

区分	前年度末	新規加入者	脱退者	今年度末
	425	40(3)	25	440

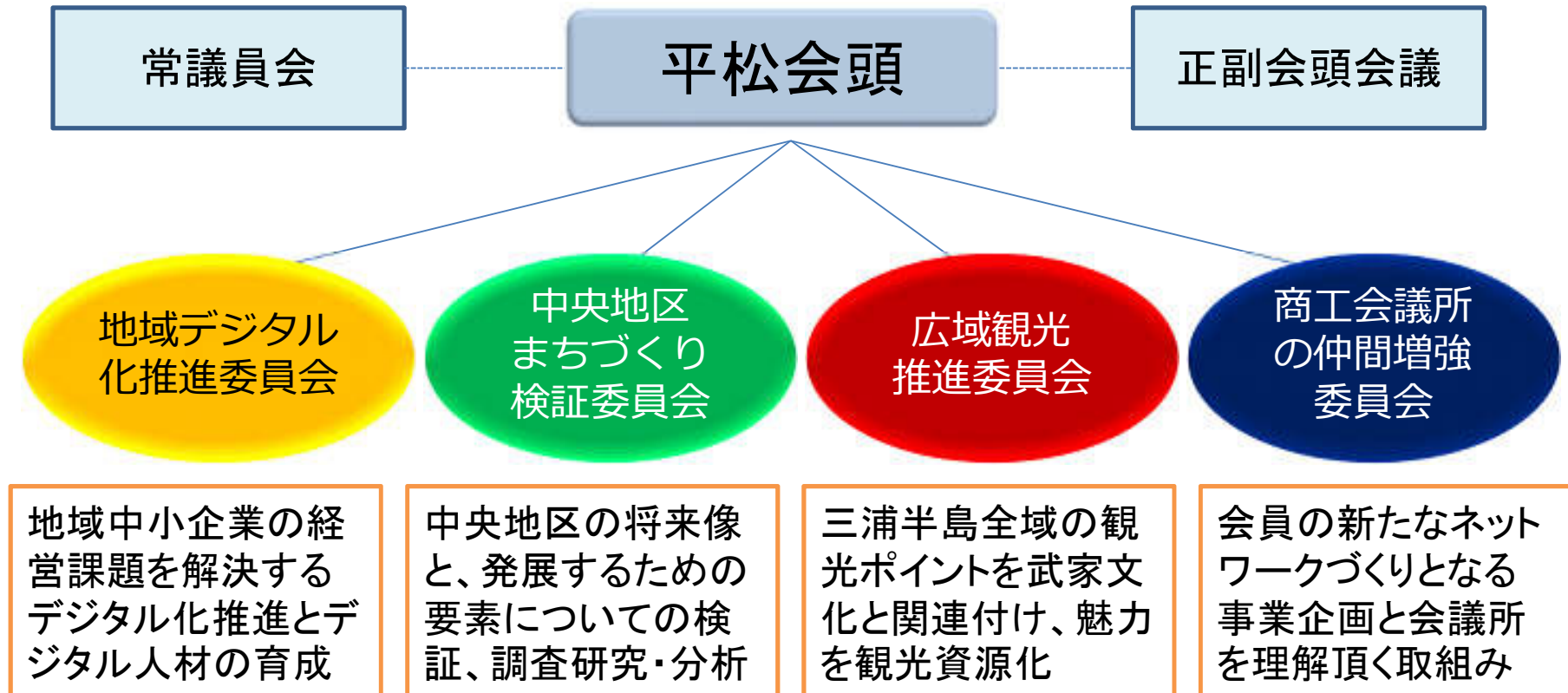
() 内は正会員からの異動

* 特定商工業者数：4,051（令和4年3月31日現在）

<横須賀の組織力を強化するために>

横須賀経済政策委員会がスタート

経済界として横須賀の未来を見据えたビジョンの研究・実践等、様々な政策議論の場として「横須賀経済政策委員会」を2月に発足



<経済界の組織力を強化するために>

青年部創立40周年

- ・昭和56年5月22日設立
- ・令和3年度、創立40周年記念誌を発行
- ・コロナ禍のためオンラインによる式典を実施



創立40周年記念誌



オンラインによる式典

女性会による「ボランティア活動」

- ・年度を通して、コロナ感染防止のため病院や施設にマスク等を寄付
- ・ディナーショー収益を『いのちの基金』に寄付
- ・フードドライブを実施し食糧を必要としている方を支援(10月11日)



フードドライブ支援

<デジタル化の波に乗り遅れないために>

NTTドコモ × 横須賀商工会議所 “IOT活用 生産性向上診断”事業

中小製造業のデジタル化を支援。振動センサーを設置し、設備の稼働状況を見える化。生産性の改善・向上に向けた診断事業

《トライアル企業:3社》

- ・ANAテック株式会社
- ・追浜工業株式会社
- ・有限会社森定商店



追浜工業株式会社



“追浜工業(株)”の活用事例

振動センサーの導入により稼働状況(チョコ停・ドカ停)の常時モニタリングが可能となり、作業者及び生産技術者の改善意識が高まり、目標生産量を達成。

特に問題としていた段取り替え時間が50分→10分に改善され、効果を確認できた。

<デジタル化の波に乗り遅れないために>

小規模事業者ICT“はじめての一步”事業

待ったなしのデジタル化への道。ICT化でこんなに便利に！
使いやすい補助金を活用して“はじめての一步”を踏み出す！

小規模事業者ICT支援補助金

上限30万円 補助率3/4

支援先:25社

補助金交付総額:6,465,000円



“炭火焼肉 一心”の活用事例

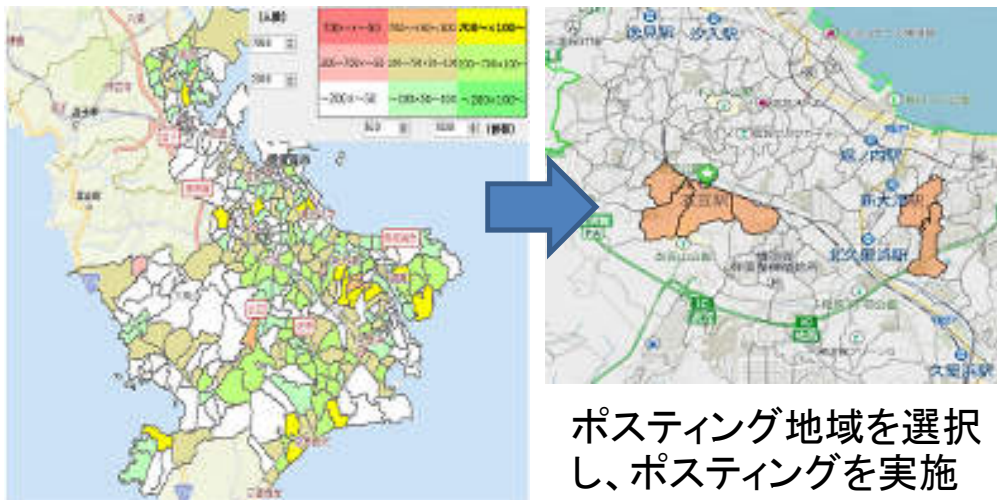
WEBと連動した予約システムの構築とAirレジ導入による顧客・商品管理やキャッシュレス決済などの業務効率化を実現

<デジタル化に乗り遅れないために>

GISプロジェクトの推進(GIS拠点化に向けて)

- ・地理情報システムを活用したプロジェクトチームを結成
- ・顧客データ活用を学び、企業マーケティング支援を実践
- ・専門家のノウハウを習得し、職員のレベルアップによる支援力強化を目指した

ケース1 塗装業の新規顧客獲得



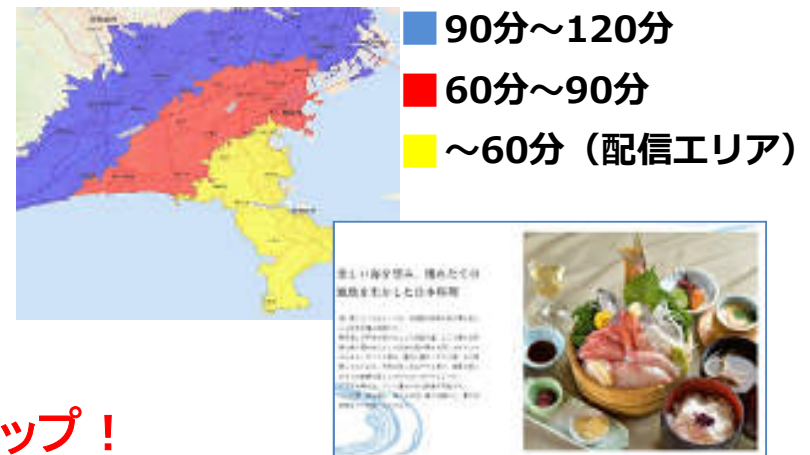
ポスティング地域を選択し、ポスティングを実施

潜在顧客となりうる地域を可視化(戸建て世帯数、居住年数、世帯年収を活用)

前年同月比15%売上アップ!

ケース2 旅館のプロモーション支援

- ①新規顧客獲得のためのweb広告の作成、配信エリアの設定
- ②車両で60分以内に移動できる地域にWEB広告を配信



<地域経済の実態をいち早く察知するために>

よこすかHOT景気

- ・地域最大級の景気調査として500社超の調査を実施
- ・令和3年度より、商店街や業種団体と連携し、調査数を拡大

(協力)久里浜商店会(協)、衣笠商店街(振)、衣笠仲通り商店街(協)、(一社)横須賀建設業協会、横須賀工業振興(協)、ヨコスカダウタウンクラブ



よこすかHOT景気

ウクライナ情勢緊急影響度調査

ウクライナ情勢の緊迫化による地域経済への影響について緊急調査を実施(回答企業数186社)

調査: 令和4年3月11日~24日

- 「仕入れ価格の上昇」「燃料費の高騰」が大きな影響
- 長期化で「販売価格への転嫁」や「消費低迷」も課題
- コロナ禍とのWショックという声も

ウクライナ侵攻 7割「経営に影響」

朝日新聞 朝日2022.4.13
横須賀商議所調査 仕入れ価格上昇 燃料費高騰…
横須賀商工会議所(横須賀市)は、ロシア軍によるウクライナ侵攻が市内事業所の経営に与えた影響について緊急アンケートを実施した。回答事業所の7割が「仕入れ価格の上昇」や「燃料費の高騰」などを訴えたという。同商議所は「国や県、市と連携し、具体的な支援策を検討したい」としている。
調査期間は侵攻開始から約2週間後の3月11日から24日まで。原油や資材価格の高騰が経営に影響を与えたかどうかも、侵攻が長期化した場合の懸念などを尋ねた。調査を依頼した294事業所のうち、186事業所から回答があった。
企業経営への影響については「大いに影響がある」「少なからず影響がある」と答えた事業所が合わせて69.9%に及んだ。業種別では製造業の懸念が最も大きく、計81.0%が何らかの影響があると回答。卸売・小売業(計80.9%)、建設業(68.7%)がそれに続いた。
具体的な影響(複数回答)としては、各業種を共通して「燃料費の高騰(52.2%)と仕入れ価格の上昇(51.6%)」を挙げ、侵攻が長期化した場合の懸念もこの項目が5割以上を占めた。建設業からは「材料費高騰(入札価格と実際の経費がかけ離れている)」、卸売・小売業からは「仕入れ価格が値上がりしたが、すでに見通し済みで販売価格に転嫁できない」「なまこ(うなぎ)が寄せられ、国など行政機関による補助金、支援金などの創設を求める事業所が半数を超えたという。(佐々木 啓)

朝日新聞

<新時代を担う「産農人」を育成するために>

産農人育成プロジェクト

マーケットセンスを持った農業人を育成し、地域活性化へ

R3年度

- ・三浦初声高校都市農業科の生徒、3期生2名、4期生7名の9名体制で1年間活動
- ・カゴメ(株)や地元の農業生産法人等と連携
- ・卒業後は、地元農協や農業生産法人等の食品関連業、家業の農家への就農を果している。



<より多くの人に知っていただくために>

SNS活用について(ツイッター)

2021. 10月より運用をスタート(フォロワー240名)

■アクセスの多い投稿■



まちの寄事業 募集案内

RT45 いいね91



よこすかキャリア教育

RT10 いいね45

メディアへの情報発信(掲載実績)

メディアへの情報発信(ニュースリリース数)58回
→そのうち48回が新聞などのメディアにて掲載!



朝日新聞

令和3年度 収支決算報告の件

議案第2号

令和3年度 収支決算書総括表

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

横須賀商工会議所 (単位：円)

会計別		繰越金	収入	支出	収支残高	繰入金 (支出▲)	差引 収支残高	
事業会計	一般会計	49,320,653	365,413,408	299,901,085	114,832,976	▲ 84,000,000	30,832,976	
特別会計	共済 特別会計	2,747,392	369,313,381	369,513,246	2,547,527	0	2,547,527	
	積立金	退職給与 特別会計	74,464,831	8,881,822	19,250,965	64,095,688	18,000,000	82,095,688 ※
		建物関係 特別会計	319,082,309	280,485	4,283,840	315,078,954	60,000,000	375,078,954
		別途積立 金会 計	132,000,000	0	0	132,000,000	6,000,000	138,000,000
合計		577,615,185	743,889,096	692,949,136	628,555,145	0	628,555,145	

※全国商工会議所共済会在職者掛金累計額：70,903,540円

令和3年度 一般会計収支決算比較表

(単位:円)

収入の部	科目(款)	決算額	予算額	比較増減(▲)	特記事項
	1. 会費	71,330,400	69,903,000	1,427,400	5年ぶりに昨年度会費を超える増額
	2. 負担金	3,876,000	3,921,000	▲ 45,000	
	3. 交付金	127,303,320	124,974,500	2,328,820	県連補助金増額 (地域連携事業補助)
	4. 事業収入	150,673,055	154,132,000	▲ 3,458,945	日商損保収入は増額も おもてなしギガ減額
	5. 受託収入	9,955,000	9,955,000	0	
	6. 雑収入	2,275,633	2,240,000	35,633	
	7. 繰越金	49,320,653	50,000,000	▲ 679,347	
	合計	414,734,061	415,125,500	▲ 391,439	

(単位:円)

支 出 の 部	科目(款)	決算額	予算額	比較増減(▲)	特記事項
	1.事業費	192,875,015	232,484,000	▲ 39,608,985	・補助金を活用した事業遂行 ・収入と同様おもてなしギガ減額 ・市イベント中止による負担金減
	2.管理費	91,121,772	91,912,000	▲ 790,228	消費税・法人税の増額
	3.会館費	15,904,298	18,064,000	▲ 2,159,702	
	4.繰入金	84,000,000	28,000,000	56,000,000	剰余金処分 (建物⇒5千万 別途⇒6百万)
	5.予備費	0	44,665,500	▲ 44,665,500	
	支出合計	383,901,085	415,125,500	▲ 31,224,415	
	収支剰余金	30,832,976			次年度へ繰越
	合計	414,734,061			

監査報告書

1. 監査を行った日

令和4年5月26日

2. 実施した監査の対象及び範囲

- (1) 令和3度 事業報告書
- (2) 令和3度 収支決算書
- (3) 令和3度 貸借対照表
- (4) 令和3度 財産目録

その他上記に関連する帳簿、証憑書類

3. 監査人の所見

監査の結果、適法かつ正確であることを認めます。

以上のとおり報告致します。

令和4年5月26日

監事 大野 忠之 ⑩

監事 八卷 敏博 ⑩

監事 清水 耕一 ⑩

仲間増強委員会主催「よこすか産業フェス」開催について

1. イベント趣旨

仲間意識の醸成と、当所の事業をご理解頂くことを目的に開催
横須賀商工会議所を知ってもらう機会とし、存在意義を示してゆく

2. 日時

令和4年7月16日（土）10：00～15：00

*雨天の場合は一部屋外イベントを中止

3. 会場

横須賀商工会議所1階及び駐車場

4. イベント内容

- ・当所会員企業によるブース出店（25社）
- ・キッチンカー20台が集うキッチンカー・マルシェの開催
- ・三浦学苑吹奏楽部卒業生による演奏とキッズ&ファミリーコンサートの開催
- ・横浜F・マリノス、横浜DeNAベイスターズによる子供向けイベント
- ・その他、抽選会、ピエロによるパフォーマンスなど

